

●まちづくり・環境 についてうかがいます

X.温暖化防止対策について、今、国、自治体は何をなすべきかお聞かせください(複数回答可)

- ・大企業ばかりに頼るのは間違い。大企業はそれだけで社員もいて同様に経費がかかる。(30代女性)
- ・エネルギー効率の悪い住宅の建て替えは、防災の上でも推進すべきでは。(40代男性)
- ・行政補償のリサイクルのフリーマーケット or ショップ or イベントを積極的に開催していく。(30代女性)
- ・最近カーペット、ベッド、布団、物干し台、椅子、ステレオ、衣装ケースなどを捨てました。引越し先が狭かったからで、いずれもまた使えるものだったがもったいない。民間のリサイクル業者に tel して聞いたり見積もってもらったりしたが、いずれも「排気量を 1000円頂きます」と言われたので、区の粗大ゴミに出した。区のリサイクルセンターをもっと充実させるべき。家具の購入もそういうところで安く買いたいのに近くにない。(30代女性)
- ・カーシェアリングの推進。(30代女性)
- ・シェアカーと地域共有自転車をもっと普及して。(30代女性)
- ・ポイ捨てしないしない教育の徹底を。していないからタバコの吸殻が……町に散見される。(30代女性)
- ・路面電車などコンパクトシティへ転換が必要。(40代男性)
- ・原子力技術をさらに活用する。(40代男性)
- ・あらゆる商品の過剰包装をなくすことから。(70代男性)
- ・温暖化は 100 年に一度なので心配ない。(50代男性)
- ・はっきりした将来像を示してほしい。(30代女性)
- ・例えば通勤手当でマイカーは 0、自転車は奨励金を出すなど、従来の考え方を 180 度変える。マラソンの先頭は白バイでなく自転車で、ライトイルミネーション規制など細かいことにもやる気を示す。(男性)
- ・自転車の駐輪場などを無料化する、使いやすく整備する。(女性)
- ・アイデアを公開の場に提出し、その誘発性を検証できる仕組みを作る。(60代男性)
- ・電気を使わない教養、娯楽を推進する。(40代男性)
- ・チラシ減少(ポストの不要な紙の広告、月 1 はいかがと)。(40代女性)
- ・各家庭で自然エネルギーを導入しやすいように技術開発援助を増やす。(30代女性)
- ・今以上に無駄な自動車の便利のための道路作りは停止のこと。
- ・化石燃料から他の燃料に変えるのは必要だが、CO2 での地球温暖化は疑問。(男性)
- ・分別の徹底。
- ・なにもやる必要はない。(30代男性)
- ・温暖化防止に力を入れるのではなく、国民の生活へ予算を使ってほしい。(20代男性)

- ・CO2 税を実行しないこと。CO2 の市場取引を実行しないこと。(20 代男性)
- ・太陽エネルギーを使う家に補助。(50 代女性)
- ・大通りばかりを増やし、坂道が多いのは高齢者にやさしいとは言えない。(女性)
- ・温暖化防止を含めた持続可能な社会の構築を考える際、最も大切なことは物を無駄に消費しないこと、そのためには物を無駄に作らないこと。リサイクルは次善の策とすべき。(40 代女性)
- ・生ゴミを集めて肥料にできる循環型方式ができないものか。(80 代以上女性)
- ・宇宙で物を製造。(50 代男性)
- ・一貫性のあるエコ政策の策定(企業の意向に影響されない本質的な政策)。
- ・そもそも温暖化自体が嘘の塊。この質問自体が問題外。(20 代男性)
- ・対策は必要ない。(40 代男性)
- ・どうせムダに税金を使うのだからいっそ何もしない。(30 代男性)
- ・ものを大切に。
- ・太陽、水、月、波など自然エネルギーに将来的展望を持って当面の政策にとらわれず、国、自治体が推進すること。(男性)
- ・規制の撤廃。(30 代男性)
- ・新型燃料の促進、石油に対して重税化。(30 代男性)
- ・個人エコ活動を推進すべき。発泡スチロールの禁止、プラスチックボトルの禁止。対策は重税。昔のようにビンにすべき。(70 代男性)
- ・CO2 排出権の売買を行うことを禁止する(マネーゲームで発展途上国から過剰に安く買い市場に流すことが可能。排出量が正当化されるから)。(男性)
- ・原因は大企業の過度の利益追求、利益第一消費を煽り立てる政策。人間第一の政策を。
- ・排出権取引の存在意義の再検討。(20 代男性)
- ・ムダをなくす(ムダづかいや必要のないものの利用など)。(20 代女性)
- ・「ECO」とか「地球に優しい」とか耳さわりのいいだけで企業の宣伝するのはやめてほしい。(男性)
- ・コンクリートジャングルによるヒートアイランド減少を避ける(道路を舗装しない)。(40 代男性)
- ・緑を増やすこと。もともとの植生の樹々の植樹事業。森林は吸収源となり、人を癒すので。(40 代女性)
- ・緑地化政策。(20 代男性)
- ・1 番簡単な対策→停車時のアイドリング禁止を徹底すべきだ。ガスの臭いだけでも頭痛がする。(60 代男性)
- ・循環型社会の構築。(男性)
- ・人口が少なくなっているのだから、そのまま省エネになる。(50 代男性)
- ・自転車道路を作ってほしい。(30 代女性)

- ・住民の意識を変える。(70代男性)
- ・緑化事業。森林公園を作る。(30代女性)
- ・23区内の個人自動車の保有禁止。代議士(政治家)の黒塗り車の廃止。(20代男性)
- ・節約をした人に、その分の見返りが感じられる社会制度。(70代不明)
- ・温暖化の原因に疑問。
- ・何にしても、良いことは実行してもらいたい。(男性)
- ・メーカーの無駄な包装や梱包がゴミを増やしている。行政はメーカーを強く注意せよ。(男性)
- ・本当に温暖化対策に取り組むべきだという説明と、そうだった場合の懐疑派への主張の転換を求める態度。(30代男性)
- ・高速道路の料金を低額にするのをやめてほしい!温暖化を考えるなら車での行動は減らすべき!お正月や連休で山の手線が凄く空いていてビックリした。車で移動しすぎ!(30代女性)
- ・市民個々の生活を考慮して、その個人のできる対策を手厚く指導すべきである。(男性)
- ・省エネ技術の研究、開発(50代男性)
- ・大量生産大量消費というが、私達はあふれるモノを決して消費しきっていない。大量生産を止め、モノの価値を見直し、小さい経済へ転換すること。(30代女性)
- ・全部必要。(男性)
- ・高速道路料金無料はCO2・25%削減と矛盾し、車を所有していない者には何の利点もない。鉄道を利用する方が平等。(60代女性)
- ・自転車に乗るようにする。自転車の置き場をつくる。フランスみたいに。(男性)
- ・施設を既存のものを活用することを基本とするエコ計画を。(男性)
- ・宣伝用のビラやライトなど、無駄な資源やエネルギーを減らす。(20代女性)
- ・温暖化は自然現象であるようですが、環境を守る取り組みは大切です。(40代女性)
- ・わかりません。(20代女性)
- ・地球温暖化問題は他の問題(経済・貧困対策)とのトレードオフで考えるべき。国や自治体任せではなく、個人レベルで正しい知識を持つことが大事。(30代男性)
- ・電気の節約の徹底。(男性)
- ・大企業が率先して訴えることで意識改革につなげていければ。(40代女性)
- ・個人も参加意識を高めさせる(徹底させる)。(50代女性)
- ・地球は滅亡したほうがいい。もう人の力では温暖化は止められない。(30代女性)
- ・省エネ製品は消費者が変えなければ意味がない。(20代女性)
- ・1~8全てが必要です。各個に具体策を早急に設けるべき。(60代男性)
- ・きちんとした理論動向を見極め、対策を考える。(40代男性)
- ・CO2の増加が温暖化につながっているとは一概には言えない。(30代女性)
- ・ゴミの分別をしっかりと行う。(男性)
- ・雇用転換を積極的に(削った予算を転換)。(50代男性)

- ・大企業なりに技術改革に努めているようだが、限度がある。
- ・緑を増やす。(女性)
- ・環境税などの導入。(30代男性)
- ・過度すぎる乗り物、店舗や施設会社の暖房冷房を服装の工夫で辞めさせる。特に店舗は極度ではないか?(30代女性)
- ・生ゴミ処理コンポストの教育を行う。フィンランドでは幼いころからゴミの分別を教育されるのが当たり前で、企業もゴミを減らした方が消費者に買ってもらえるのが当たり前。その常識づくり。(30代女性)
- ・省パッケージの推進。輸入規制→ものを大量消費する世の中である限り変わらない。(30代男性)
- ・できうる全ての手段を行う。(男性)
- ・要するにまだ国民の根本的な認識に甘さ(国際的には中国の無知横柄さが問題)があるのが最大原因。(70代男性)
- ・自然など緑化を進めてほしい。(30代女性)
- ・25%公約を政府(財界)に守らせる。(50代男性)
- ・再開発により高級マンションに税金投入されている現状、そのマンション(高層)が建ってから日当りが悪くなりましたが、泣き寝入りなのですね。(女性)
- ・製造と消費の構造を変える。(70代)
- ・太陽ソーラーを投入すべき。家庭や行政建物に。(30代女性)
- ・平和憲法9条を除かないで、平和外交に金と時間をかけたい。(80代以上女性)
- ・4はおろか8だけでよい。その他は国が余計なことをするだけ邪魔になる。(50代男性)
- ・高齢者のドライバーは制限してほしい。(80代以上女性)
- ・デンマークではゴミを燃料にして一般住宅の暖房を安い費用でまかっています。ここでもできるのではないのでしょうか?(80代以上)
- ・大騒ぎしすぎていると思う。(60代男性)
- ・自転車専用レーンを作る。(60代女性)
- ・遷都する。
- ・レジ袋を使うよりゴミとなるものを使わない生活にすること。(50代女性)
- ・デパートなどの大型店の営業時間の短縮。(60代女性)
- ・地球はいまなんとかしないとやばい。
- ・もっとしっかり考えないと大変なことになってしまうと思う。(50代女性)
- ・車を利用しない家族から見ると、車に対して優遇しすぎだと思います。(60代女性)
- ・他国への説得。(20代女性)
- ・大企業に重税を、ビルの緑化(みのべ、都知事のグリーンベルト)。
- ・一度やめるべき。税金がかかりすぎ。(40代男性)
- ・車1台減らせばどれくらい効果があるか、また倍使えばどうかはっきりした数字をだすべ

き。

・もっといろいろな場所にリサイクルできるものの回収場所があるといいと思います。(女性)

・ゴミの分別はもっと確実にしたほうが良い。スーパーは袋詰めのを更にトレイに乗せて売るのはゴミが増えて不経済。(60代)

・ゴミを有料化し、生活をするにあたって各々がゴミを意識する必要がある。必要悪を有料化するべき。(40代男性)